

## 誹謗中傷等への対策状況 ヒアリングシート (2022年3月7日)

社名		Twitter Japan 株式会社
1. サービス概要とポリシー		
1	対象サービス名	Twitter
2	加入者数、月間アクティブユーザー数又は書き込み数	【日本の数値】 N/A
		【グローバルの数値】 N/A
		【(質問に答えられない場合) 参考となる数値】 グローバルの収益化可能な日時平均アクティブユーザー数 (mDAU) : 2億1700万 (2021年第4四半期の平均)
3	(i) 誹謗中傷等に関して禁止とする情報や行為	<p>【Twitter ルール】</p> <p>Twitter の目的は、開かれた会話の場を提供することです。暴力、嫌がらせ、およびその他の類似行為は、利用者の自己表現を抑制し、その結果、世界中で行われる公共の会話の価値を下げることとなります。Twitter では、すべての利用者が自由に、安心して開かれた会話に参加できるよう、ルールを設けています。</p> <p><a href="https://help.twitter.com/ja/rules-and-policies/twitter-rules">https://help.twitter.com/ja/rules-and-policies/twitter-rules</a></p> <p>攻撃的な行為/嫌がらせ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 個人または特定の集団が深刻な損害を被ることを願うこと</li> </ul>

- 不適切な性的誘いかけ
- 他人を苦しめるまたはおびえさせる目的で侮辱すること
- 個人または特定の集団にいやがらせをするように他人をそそのかす、または呼びかけること

<https://help.twitter.com/en/rules-and-policies/violent-threats-glorification>

#### ヘイト行為

- 人種、民族、出身地、社会的地位、性的指向、性別、性同一性、信仰している宗教、年齢、障害、深刻な疾患を理由とした他者への暴力行為、直接的な攻撃行為、脅迫行為を助長する投稿

<https://help.twitter.com/ja/rules-and-policies/hateful-conduct-policy>

#### センシティブな画像/動画

- ライブ放送、プロフィール画像、またはヘッダー画像として、過度にグロテスクな、暴力を共有する、または成人向けコンテンツを含む画像/動画を投稿すること

<https://help.twitter.com/ja/rules-and-policies/media-policy>

#### 合意のない裸体の描写

- 本人の同意を得ずに撮影または配布された、私的な画像や動画の投稿や共有

<https://help.twitter.com/ja/rules-and-policies/intimate-media>

#### 個人情報

- 他の利用者の個人情報を、明確な許可を受けずに公開または投稿すること
- 個人情報を公開すると脅迫する行為、または他者にこれを促す行為

<https://help.twitter.com/ja/rules-and-policies/personal-information>

#### なりすまし

- 混同や誤解を招きかねない形で特定の他人、ブランド、または組織になりすますこと

<https://help.twitter.com/ja/rules-and-policies/twitter-impersonation-policy>

#### 児童の性的搾取

		<p>● 児童の性的搾取に該当するコンテンツやこれを助長する行為  <a href="https://help.twitter.com/ja/rules-and-policies/sexual-exploitation-policy">https://help.twitter.com/ja/rules-and-policies/sexual-exploitation-policy</a></p>
	(ii) (i)で挙げた行為に対して取り得る対応	<p>上記の行為に対しては、Twitterに報告することができます。個人や法的機関からの報告を受けると、Twitterは特定のコンテンツ（ツイートやDirect Message）またはアカウントに基づいて強制的対応を行います。いくつかの対応を組み合わせる場合もあります。そうした対応を行うのは、Twitterルールに違反する行為があった場合です。</p>
4	<p>ポリシー等の見直し状況及び外部レビューの有無とそのタイミング</p>	<p>Twitterは新しい方針について協議しています。2018年には、人間性を否定する表現に関する新しい規則について広く意見を求め、2週間で30か国以上から8,000以上の回答が寄せられました。これに基づいて2019年に、合成または操作されたメディアに関する新しいルールのドラフトについて公開調査を実施し、世界中から6,500を超える回答を集めました。2021年の3月に、世界のリーダーのための政策の枠組みの開発に情報を提供するために、公開調査への回答を求めました。グローバルで49,000人近くが、世界のリーダーからのコンテンツを私たちのサービスでどのように処理すべきかについてのフィードバックを共有するために時間を費やしました。このような取り組みは、様々な文化的および社会的文脈でルールがどのように適用および解釈されるかなど、オンラインスピーチの性質の変化に関するグローバルな視点を確実に検討するために不可欠です。これらのポリシーは、社会情勢に応じて断続的に見直し、改訂しています。</p> <p>新しいポリシーや機能を開発する一方で、様々な社内のチームやTrust&amp;SafetyCouncilからフィードバックを収集しています。2016年には、Twitter Trust and Safety Councilを設立しました。Trust &amp; Safety Councilは、専門家やNPO等の団体を集めて、プロダクト、プログラム、およびポリシーの開発に役立つアドバイスを提供します。2019年には、このグループを拡大および再構築し、より多様な意見を取り入れ、メンバーを組織してより深い会話を行えるようにしました。Trust &amp; Safety Councilには、東京自殺予防センターやLightHouseなどの日本のパートナーも加盟しています。</p>

2. 削除申告等の受付・審査のプロセス	
1	<p>(i) 一般ユーザからの申告・削除要請への受付窓口・受付態勢</p> <p>Twitter ルールまたは利用規約に違反しているツイート、リスト、およびダイレクトメッセージを見つけた場合は、そのツイート、リスト、およびダイレクトメッセージを報告できます。報告対象となるのは、攻撃的もしくは有害なコンテンツ、スパム、なりすまし、著作権または商標権の侵害を含むツイート、リスト、およびダイレクトメッセージです。違反の内容によっては、個別のツイート、リスト、またはプロフィールから直接報告できます（スパム、攻撃的または有害なコンテンツ、不適切な広告、自傷行為、なりすましなど）。</p> <p>Twitter では人による調査とテクノロジーを組み合わせることで Twitter ルールの徹底に取り組んでいます。</p> <p>Twitter は 24 時間 365 日報告を調査・回答しています。また複数の言語に対応しています。</p> <p>報告を送信すると、報告を受け付けたことを通知する Twitter からの確認メッセージが表示されます。Twitter は報告対象のアカウント、ツイート、リスト、またはダイレクトメッセージを調査します。当該アカウント、ツイート、またはダイレクトメッセージがポリシーに違反していると判断された場合、Twitter は警告やアカウントの永久凍結など、違反の内容に応じた対処を行います。報告したユーザーからより詳しい説明が必要な場合や、Twitter が当該アカウント、ツイート、リスト、またはダイレクトメッセージに対する対処を行う場合は、その旨をユーザーに通知します。</p> <p>報告したツイートの元のコンテンツは、報告済みであることを示すお知らせに置き換えられます。必要に応じ、クリックしてツイートを表示することができます。</p> <p><a href="https://help.twitter.com/ja/rules-and-policies/twitter-report-violation">https://help.twitter.com/ja/rules-and-policies/twitter-report-violation</a>  <a href="https://help.twitter.com/ja/safety-and-security/report-a-tweet">https://help.twitter.com/ja/safety-and-security/report-a-tweet</a></p>
	<p>(ii) 主体的な誹謗中傷等の情報の検知態勢 <a href="#">[How</a></p> <p>Twitter では、誰もが皆それぞれの意見や考えを、安心して発信できると感じられるはずで、Twitter は表現の自由を尊重し、開かれた話し合いを行うべきだと考えています。ただ</p>

information regarding  
online harassment is  
handled]

し、そのような理念も、人々が恐怖に怯えているために何も言えないという状況では何の意味も成しません。

Twitter での健全な対話を促進し、利用者が安心してさまざまな意見や信念を表現できるよう、Twitter は、嫌がらせや脅し、または他人を辱めたり、侮辱したりするといった行為を禁じています。人々の安全性にリスクをもたらすだけでなく、攻撃的な行為は、影響を受けた人たちに、物理的および感情的な苦境をもたらす可能性があります。

#### 適用範囲

- 個別のツイートを取り上げると攻撃的に見えても、会話全体の流れの中で見るとそうではない場合があります。Twitter がこの種の内容を調査する際、個人を攻撃するものなのか、合意の上での会話なのか明確でない場合があります。Twitter チームが会話の流れを理解し、執行措置を実施する前に必要な情報を確実に得るために、Twitter は標的となった人から直接話を聞かなければならない場合があります。
- 個人またはグループを標的とする、ツイートまたはダイレクトメッセージによる、以下のいずれかの行為が見られるアカウントに対しては、検討のうえで執行措置を行います。プロフィール上で攻撃的な行為を行っているアカウントについては、攻撃的プロフィール情報を参照してください。人種、民族、国籍、性的指向、性別、性同一性、信仰している宗教、年齢、身体障害、または深刻な疾患を理由として他者を標的とする行為は、Twitter の暴言や脅迫、差別的言動に対する Twitter のポリシーに違反している可能性があります。

#### 強烈な身体的脅迫

- Twitter は、特定可能な標的に対する、強烈な身体的脅迫を伴うコンテンツを禁止しています。強烈な身体的脅迫とは、「殺してやる」などの言葉で、個人に重篤かつ持続的な身体的危害を加え、死に至らしめるか、重傷を負わせる意図の表明のことで
- 注記: Twitter のポリシーでは、いかなる強烈な身体的脅迫も容認されません。個人または特定の集団が深刻な損害を被ることを願う、希望する、または要求するなど、

		<p>強烈的な身体的脅迫を共有していると見なされたユーザーは、ただちにアカウントが永久凍結されます。</p> <p>個人または特定の集団が深刻な損害を被ることを願う、希望する、または要求する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Twitter は、個人または特定の集団に対して、死亡、深刻な身体的危害、重大な疾患を願う、希望する、促進する、扇動する、またはそのような願望を表す内容を禁止しています。これには以下の内容が該当しますが、限定されません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 深刻な疾患によって誰かが死亡することを願う。例：「がんになって死ねばいいのに」</li> <li>○ 誰かが深刻な事故に巻き込まれることを願う。例：「次しゃべったら、車にひかれてしまえ」</li> <li>○ 特定の集団が深刻な身体的危害を被るべきだと言う。例：「この抗議団体が黙らないのなら、撃たれるべきだね」</li> </ul> </li> </ul> <p>危害を望む発言に対する Twitter での例外措置について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Twitter は、重大な暴力について信頼できる形で告発された特定の個人に関する会話が、怒りとそれに伴って危害を望む発言を引き起こす可能性があることを認識しています。このような限られた場合には、Twitter は、アカウントのペナルティ、ストライク、永久凍結を行うことなく、ユーザーにツイートの削除を要求します。例としては以下のようなものが挙げられますが、これらに限定されません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「すべての強姦犯は死ねばいいのに」</li> <li>○ 「児童虐待者は絞首刑にすべきです」</li> </ul> </li> </ul> <p>不適切な性的誘いかけ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Twitter は、一部の合意の上での裸体や成年向け内容は許可していますが、求められていない性的な誘いかけや、合意なく個人を性的な対象として見る内容は禁止しています。これには以下の内容が該当しますが、限定されません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 画像、動画、GIF を含む、一方的な望まれていない成人向け内容を誰かに送る</li> <li>○ 誰かの体に関する、望まれていない性的な話し合い、</li> </ul> </li> </ul>
--	--	---

- 性的な行為の要求、
- 合意なく個人を性的な対象とみなすその他の内容

他人を苦しめるまたはおびえさせる目的で侮辱、冒涇、中傷する

- Twitter は、他者を標的とした侮辱、冒涇、中傷などを使用することに対して措置を取ります。他者への嫌がらせまたは威圧を意図した侮辱、中傷（これらに限定されません）がひどく繰り返し使用されている場合には、Twitter はツイートの削除を要請することがあります。他者への嫌がらせまたは威圧を意図した侮辱や冒涇的な内容（これらに限定されません）が中程度の重大度であり、1 回のみの場合には、Twitter は以下に示すようにツイートの表示を制限することがあります。個人によっては特定の言葉を攻撃的だと見なす場合がありますが、Twitter は侮辱的な言葉が使われたすべての事例に対応するわけではありません。

個人または特定の集団にいやがらせをするように他人をそそのかす、または呼びかける

- Twitter は、特定の個人または集団にいやがらせをする、または個人や集団を攻撃的な行為で標的にするよう、他人に呼びかける行為を禁止しています。オンラインで攻撃的な行為または嫌がらせ行為で他人を標的にするよう呼びかける、身体的嫌がらせなどのオフラインでの行動を取るよう催促する行為が含まれますが、これに限定されません。

多数の死傷者が発生した事件の否定

- Twitter は、大量殺人など多数の死傷者を伴う事件について、その発生が確認できる場合、こうした事件の発生を否定するようなコンテンツを攻撃的な意図で共有することを禁止しています。これには、事件が「でっち上げ」である、または被害者が偽者または「俳優」であるとほのめかす発言が含まれます。これには、ホロコーストや校内銃撃、テロ攻撃、自然災害などが該当しますが、これらに限定されません。

Twitter ルールの違反について調査を依頼できるのは、こういったコンテンツの標的になった当事者だけですか？

- いいえ、そのような内容の当事者と第三者、両方の報告を考慮します。

		<p>措置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本ポリシーの違反に対する処分を判断する際に、Twitterは、その違反の重大さや違反者の過去の違反歴など、さまざまな要因を考慮します。以下は、本ポリシーに違反したコンテンツに対して適用される可能性のある強制的対応の一覧です。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ Twitterユーザーがツイート作成者をフォローしている場合を除き、返信ツイートの表示を規制します。</li> <li>○ 検索結果の上位やツイート作成者をフォローしていないユーザーのタイムライン上にツイートが拡散されないようにします。</li> <li>○ メールやおすすめから当該ツイートおよびアカウントが除外されます。</li> <li>○ ツイートの削除を要請します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ たとえば、Twitterは違反者に対して、違反しているコンテンツの削除を要請し、再びツイートできるようになるまで、一定期間読み取り専用モードで利用するよう求める場合があります。その後の違反については、読み取り専用モード期間が延長され、最終的には永久凍結される場合があります。</li> </ul> </li> <li>○ このポリシーで定義されているように、攻撃的な行為に関与したり、強烈な身体的脅迫を共有したりすることが主な用途となっていると確認されたアカウントは凍結されます。</li> </ul> </li> </ul> <p><a href="https://help.twitter.com/ja/rules-and-policies/abusive-behavior">https://help.twitter.com/ja/rules-and-policies/abusive-behavior</a></p>
2	<p>申立時における申立者への通知の有無</p>	<p>Twitterのヘルプセンターかアプリから報告の送信を完了すると、Twitterを快適に使うために推奨される対策が表示されます。</p> <p><a href="https://help.twitter.com/ja/rules-and-policies/twitter-report-violation">https://help.twitter.com/ja/rules-and-policies/twitter-report-violation</a></p> <p>報告したツイートの元のコンテンツは、報告済みであることを示すお知らせに置き換えられます。必要に応じ、クリックしてツイートを表示することもできます。</p>

3	<b>申立てに対するポリシー違反等の審査プロセス、案件ごとの優先度の決定方法</b>	<p>強制的対応は、特定のコンテンツ（個人のツイートやダイレクトメッセージなど）またはアカウントに基づいて行われます。いくつかの対応を組み合わせる場合もあります。そうした対応を行うのは、Twitter ルールに違反する行為があった場合です。他にも、特定の国において、権限のある機関から適切な適用範囲を定めた有効な要請を受けた場合に、措置を実施することがあります。</p> <p><a href="https://help.twitter.com/ja/rules-and-policies/enforcement-options">https://help.twitter.com/ja/rules-and-policies/enforcement-options</a></p>
4	<b>一般ユーザからの申告や削除要請に対応する部署・チームの規模・人数 及び部署・チームに関する日本国内の拠点の有無、日本における責任者の有無</b>	<p><b>【日本の数値】</b> N/A</p> <p><b>【グローバルの数値】</b> N/A</p> <p><b>【（質問に答えられない場合）参考となる数値】</b></p> <p>社内のグローバルチームは、日本語を含む Twitter の全サポート言語において、年中無休で Twitter ルールの強制的対応を管理しています。Twitter では、Twitter ルールを客観的に、そして一貫性を持って適用することを目指しています。Twitter ルールに違反すると判断されるコンテンツには強制的な措置が取られます。</p> <p>Twitter は適切なプロセスを提供し、公正で偏りがなく、バランスが取れ、人権を尊重する方法で Twitter ルールが適用されるように力を注いでいます。その基盤となるのが、コンテンツモデレーションでの透明性と説明責任に関するサンタクララ原則および複数関係者がかわるその他のプロセスの精神です。今後も、Twitter ルールの適用方法に関して将来の報告書で提供できる情報範囲の拡大にリソースを投じていきます。</p> <p><a href="https://transparency.twitter.com/ja/reports/rules-enforcement.html#2021-jan-jun">https://transparency.twitter.com/ja/reports/rules-enforcement.html#2021-jan-jun</a></p>
5	<b>(i) 対応決定時の申立者への通知の有無とその理由説明内容</b>	<p>上記 2、3 をご確認ください。</p>

		<p>Twitter は、アカウント情報開示請求について特定のアカウント所有者に通知します。ただし、通知を禁止されている場合、または Twitter の「ユーザーへの報告に関するポリシー」の例外に該当する場合を除きます。</p> <p>Source: <a href="https://transparency.twitter.com/ja/reports/information-requests.html#2021-jan-jun">https://transparency.twitter.com/ja/reports/information-requests.html#2021-jan-jun</a></p>
	<p>(ii) 対応決定時の対象となる情報の発信者への通知の有無とその理由説明内容及び異議申立て方法の案内の有無</p>	<p>ツイートが Twitter ルールに違反していると判断した場合、Twitter は違反者に違反ツイートの削除を要請します。違反者は削除するまで新しくツイートすることはできません。違反ツイートと、どのポリシーに違反しているかをメール通知で違反者に連絡します。違反者は、違反ツイートを削除する手順を実行するか、Twitter の判断が間違っていると思う場合は異議を申し立てる必要があります。</p> <p><a href="https://help.twitter.com/forms/general?subtopic=suspended">https://help.twitter.com/forms/general?subtopic=suspended</a></p> <p>Twitter アカウントが凍結される理由の詳細：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● スпам：アカウントが凍結される原因のほとんどは、スパム行為または明らかな偽装であり、それらが Twitter や Twitter を利用しているすべてのアカウントにとってセキュリティ上のリスクを招いていると判断されることです。こうしたアカウントは、Twitter ルールに違反します。本人のアカウントであるにもかかわらず、手違いで凍結されることもまれにあります。そのような場合は、本人の協力の下、Twitter はアカウントを凍結解除するための措置を講じます。</li> <li>● セキュリティが危険な状態にあるアカウント：アカウントが乗っ取られたりハッキングされたりした疑いがある場合、乗っ取りによる悪質な行為のリスクを軽減するために、アカウントのセキュリティが確保されて所有者の管理下に戻るまでの間、アカウントを凍結する場合があります。</li> <li>● 攻撃的なツイートや行動：嫌がらせに関する Twitter ルールに抵触しているという報告があった場合にアカウントを凍結することがあります。他人に対する脅迫や他のアカウントへのなりすましなど、嫌がらせに関与しているアカウントは、一時的に、または場合によっては恒久的に凍結することがあります。</li> </ul>

		<p>注記:Twitter プロフィールにアカウントの凍結が表示されるだけでなく、アカウント凍結の理由の詳細が追加されることがあります。</p> <p><a href="https://help.twitter.com/ja/managing-your-account/suspended-twitter-accounts#why-might-Twitter-account-suspended">https://help.twitter.com/ja/managing-your-account/suspended-twitter-accounts#why-might-Twitter-account-suspended</a></p>
6	削除等への異議申立や問い合わせに対する受付態勢及び処理プロセス	<p>アカウントが誤って凍結されたと思われる場合は、自分で凍結解除できる場合があります。</p> <p>Twitter アカウントの凍結解除方法ログインしたときに、携帯電話番号の入力またはメールアドレスの確認を求められた場合、画面の指示でアカウントを凍結解除することができます。</p> <p>アカウントがロックされているというメッセージが表示される場合は、特定の手順に従う必要があります。スパム行為や攻撃的な行動がみられるという報告を受けてアカウントを一時的に利用できない状態にすることがあります。その場合、一定期間ツイートできなくなったり、自分自身に関する特定の情報を認証するよう求められたりすることがあります。アカウントをロック解除する手順については、こちらをご覧ください。</p> <p>異議申し立てをすることによって、アカウントを凍結解除できる場合があります。上記の手順でも自分ではアカウントを凍結解除できない場合があります。手違いでアカウントが凍結またはロックされていると考えられる場合には、異議申し立てをすることができます。まず、凍結されているアカウントにログインしてください。その後、ブラウザで新しいタブを開き、異議申し立ての詳細を入力します。</p> <p><a href="https://help.twitter.com/ja/managing-your-account/suspended-twitter-accounts">https://help.twitter.com/ja/managing-your-account/suspended-twitter-accounts</a></p>
7	⑤ の異議申立・問い合わせ件数	<p>【日本の数値】</p> <p>N/A</p>

		【グローバルの数値】 N/A
		【（質問に答えられない場合）参考となる数値】
8	不正な申告や削除要請への対策の方法・仕組み、対応件数	【具体的な方法・仕組み】
		【日本の数値】 N/A
		【グローバルの数値】 N/A
		【（質問に答えられない場合）参考となる数値】
<b>3. 削除等の対応の実施状況及び機能上の工夫</b>		
1	誹謗中傷等に関する申告や削除要請の件数 (1)一般ユーザ、(2)司法機関・行政機関	【日本の数値】 Twitterからのコンテンツ削除を求める法的要請や、世界各地の現地法に基づくその他のコンテンツ削除請求に関する分析情報です。  裁判所命令：15 その他の法的要請：18,503 合計：18,528 *2021年1月1日から6月30日の期間：誹謗中傷以外の削除要請の件数も含む  <a href="https://transparency.twitter.com/ja/reports/removal-requests.html#2021-jan-jun">https://transparency.twitter.com/ja/reports/removal-requests.html#2021-jan-jun</a>

		<p><b>【グローバルの数値】</b></p> <p>裁判所命令 : 1,364  その他の法的要請 : 42,023  合計 : 43,387  *2021年1月1日から6月30日の期間 : 誹謗中傷以外の削除要請の件数も含む</p> <p><a href="https://transparency.twitter.com/ja/reports/removal-requests.html#2021-jan-jun">https://transparency.twitter.com/ja/reports/removal-requests.html#2021-jan-jun</a></p>
		<p><b>【（質問に答えられない場合）参考となる数値】</b></p>
2	<p>(i) 誹謗中傷等に関する申告や削除要請に対する削除件数  (1) 一般ユーザ、(2) 司法機関・行政機関</p>	<p><b>【日本の数値】</b></p> <p>N/A</p> <p><b>【グローバルの数値】</b></p> <p>ルールに基づく強制的対応:</p> <p>グローバルで削除されたコンテンツの件数 : 5,913,337 (2021年1月-6月、誹謗中傷以外の削除件数も含む)</p> <p><b>【（質問に答えられない場合）参考となる数値】</b></p> <p>ルールに基づく強制対応（誹謗中傷関連、グローバル、2021年1月-6月） :</p>

		<p>攻撃的な行為・嫌がらせ： 1,043,525          児童の性的搾取： 456,146          ヘイト行為： 1,108,722          なりすまし： 216,846          合意のない裸体の描写： 29,635          個人情報： 30,714          センシティブな内容のメディア： 1,630,554</p> <p><a href="https://transparency.twitter.com/ja/reports/rules-enforcement.html#2021-jan-jun">https://transparency.twitter.com/ja/reports/rules-enforcement.html#2021-jan-jun</a></p>
	<p>(ii) 削除以外の対応（非表示化やラベルの付与等）を行った件数          (1) 一般ユーザ、(2) 司法機関・行政機関</p>	<p><b>【日本の数値】</b>          N/A</p> <p><b>【グローバルの数値】</b></p> <p>2021年1月から6月：グローバルで対応されたアカウント数（何らかの強制対応が行われたアカウント数）： 4,826,539          2021年1月から6月：グローバルで凍結されたアカウント数： 1,240,148</p> <p>* 誹謗中傷以外のものも含む</p> <p><a href="https://transparency.twitter.com/ja/reports/rules-enforcement.html#2021-jan-jun">https://transparency.twitter.com/ja/reports/rules-enforcement.html#2021-jan-jun</a></p> <p><b>【（質問に答えられない場合）参考となる数値】</b></p>
	<p>(iii) 対応を行わなかった件数</p>	<p><b>【日本の数値】</b>          N/A</p>

	(1)一般ユーザ、(2)司法機関・行政機関	【グローバルの数値】 N/A
		【(質問に答えられない場合)参考となる数値】
	(iv)削除までの平均時間及び/又は削除対象の閲覧数の抑制程度 (1)一般ユーザ、(2)司法機関・行政機関	【日本の数値】 N/A
		【グローバルの数値】 N/A
		【(質問に答えられない場合)参考となる数値】
3	(i)主体的な削除件数(AIを用いた自動検知機能の活用等)	【日本の数値】 N/A
		【グローバルの数値】 N/A
		【(質問に答えられない場合)参考となる数値】  テクノロジーの活用による攻撃コンテンツの特定、違反の検出
	(ii)主体的な削除以外の対応(非表示化やラベルの付与等)を行った件数	【日本の数値】 N/A
		【グローバルの数値】 N/A

		【（質問に答えられない場合）参考となる数値】
	(iii) 主体的な対応までの平均時間及び/又は対象情報の閲覧数の抑制程度	【日本の数値】 N/A
		【グローバルの数値】 N/A
		【（質問に答えられない場合）参考となる数値】
4	その他、誹謗中傷等個人の権利侵害を防止・低減するためのサービス上の工夫（特に、いわゆる炎上への対策に資するもの）	<p>Twitter を安心してご利用していただくための機能：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ミュート：他のアカウントをミュートすると、そのアカウントのツイートはタイムラインに表示されなくなります。また、見たくない特定のキーワードやハッシュタグを設定することでタイムラインに表示されなくなります。</li> <li>● ブロック：アカウントをブロックすると、そのアカウントとのやり取りを制限できます。かわりたくないアカウントとのやり取りを避けるために効果的です。</li> <li>● ツイートの公開または非公開設定：ツイートを非公開にすると、ツイートがフォロワーだけに表示され、他の人は見られなくなります。ツイートを非公開にすることで、Twitter をより安全に活用できます。誰かが自分をフォローしようとするたびに、そのリクエストを許可するか拒否するか選ぶことになります。</li> <li>● 通知フィルター：受け取る通知をフィルタリングすることで、管理をさらに強化できます。クオリティフィルター、ミュート、詳細フィルターを使ってフィルタリングができます。</li> <li>● セーフサーチ：セーフサーチ機能は、初期設定でセンシティブな内容が含まれている可能性があるツイートや、ブロックまたはミュートされているアカウントからのツイートを検索結果のページから除外します。</li> </ul>

- センシティブなメディア：Twitter の初期設定では、センシティブな内容が含まれている可能性があるメディアには警告文が表示されます。こちらは設定で調整することができます。

Twitter は、2021 年第 3 四半期に、利用者の皆様により安心して Twitter をお使いいただくための機能を紹介する「デジタルセーフティープレイブック」の日本語版（全 26 ページ）を公開しました。ブックはどなたでも無料でダウンロードいただけます。プレイブックの発行は今回が初めてで、今後も更新してまいります。

プレイブックの概要：

プレイブックは Twitter をより安心して使っていただくための手引となるもので、「安心して使う」「安全を確保する」「自分のデジタルフットプリント（Twitter 上のデータ）を管理する」の 3 つの目的ごとに、Twitter が提供している様々な安全機能を網羅的に紹介しています。

- 安心して使う：自分のアカウントや投稿に不測の事態が迫った場合に取る手段として、「報告」「ブロック」「ミュート」「フォロワーの削除（ブロックせずに削除）」「セーフティーモード」の各機能の使い方や特長をまとめています。
- 安全を確保する：タイムライン上の会話やメッセージに不快な内容があった場合などに、表示内容を設定できる「表示するコンテンツの管理」「My DM」「返信を非表示にする」「会話の設定（返信できる人を管理する）」の設定方法や使い方をまとめています。
- 自分のデジタルプリントを管理する：Twitter の自分のデータを管理して自分自身を守るための「2 要素認証」「ツイートの保護」「自分の公開情報のコントロール」などの各設定方法について紹介しています。

プレイブックは日本語のほか、英語、フランス語、ヒンディー語、スペイン語など 7 言語で作成されています。

[https://blog.twitter.com/ja\\_jp/topics/company/2021/playbook-for-safety](https://blog.twitter.com/ja_jp/topics/company/2021/playbook-for-safety)

4. 発信者情報開示への対応		
1	<b>発信者情報開示請求を受けた件数</b> (i) 裁判上の開示請求件数、 (ii) 裁判外の開示請求件数	<b>【日本の数値】</b>  世界各地の政府、執行機関・捜査機関、第三者からのアカウント情報の開示を求める法的要請に関する情報です。  2,298 (2021年1月1日～6月30日、日本)  <a href="https://transparency.twitter.com/ja/reports/information-requests.html#2021-jan-jun">https://transparency.twitter.com/ja/reports/information-requests.html#2021-jan-jun</a>
		<b>【グローバルの数値】</b>  世界各地の政府、執行機関・捜査機関、第三者からのアカウント情報の開示を求める法的要請に関する情報です。  12,369 (2021年1月1日～6月30日、グローバル)  <a href="https://transparency.twitter.com/ja/reports/information-requests.html#2021-jan-jun">https://transparency.twitter.com/ja/reports/information-requests.html#2021-jan-jun</a>
		<b>【(質問に答えられない場合) 参考となる数値】</b>
2	<b>開示を行った件数</b> (i) 裁判上の開示件数、(ii) 裁判外の開示件数	<b>【日本の数値】</b>  世界各地の政府、執行機関・捜査機関、第三者からのアカウント情報の開示を求める法的要請に関する情報です。 件数: 2,298 (2021年1月1日～6月30日、日本) <a href="https://transparency.twitter.com/en/reports/information-requests.html#2021-jan-jun">https://transparency.twitter.com/en/reports/information-requests.html#2021-jan-jun</a>
		<b>【グローバルの数値】</b>

		<p>世界各地の政府、執行機関・捜査機関、第三者からのアカウント情報の開示を求める法的要請に関する情報です。</p> <p>件数：12,369（2021年1月1日～6月30日、グローバル）</p> <p><a href="https://transparency.twitter.com/en/reports/information-requests.html#2021-jan-jun">https://transparency.twitter.com/en/reports/information-requests.html#2021-jan-jun</a></p>
		【（質問に答えられない場合）参考となる数値】
<b>5. 情報分析・公開</b>		
1	透明性レポートの公開 日本語で閲覧可能か	<p>Twitterは2012年に業界で最初に透明性に関するレポートを立ち上げたうちの1社となります。2012年7月2日以来、年2回発行する「Twitterの透明性に関するレポート」を通じて、Twitterに寄せられる法的請求、知的財産に関する異議申し立て、Twitterルールに基づく強制的対応、プラットフォームの操作、メールのプライバシーに関するベストプラクティスの状況を公表しています。</p> <p><a href="https://transparency.twitter.com/ja.html">https://transparency.twitter.com/ja.html</a></p>
2	誹謗中傷等の取組の効果分析	<p>Twitterは、Twitterルールの適用方法についてより多くの背景情報と詳細を共有する方法を引き続き模索しています。その一環として、特定のツイートの削除が必要な強制的対応に関する新しい測定基準、インプレッションを導入しています。インプレッションは削除前にツイートが獲得した閲覧数を表します。</p> <p>Twitterでは2021年1月1日～6月30日に、Twitterルールに違反した470万件のツイートを削除しました。削除されたツイートのうち、削除前のインプレッションが100未満のものは全体の68%、100～1,000のツイートは24%をそれぞれ占めました。インプレッションが1,000を超える削除ツイートはわずか8%にとどまりました。今回の報告期間におけるルールに違反するツイートのインプレッションが全ツイートのインプレッションに占める割合は0.1%未満でした。</p> <p>前回報告書から顕著に変化した項目を以下にピックアップしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 対応したアカウント件数を前回報告期間と比較した増加率（グローバル）：+36%</li> <li>● 凍結されたアカウント数を前回報告期間と比較した増加率（グローバル）：+23%</li> </ul>

		<p>● 削除されたアカウント件数を前回報告期間と比較した増加率（グローバル）：+32%</p> <p><a href="https://transparency.twitter.com/ja/reports/rules-enforcement.html#2021-jan-jun">https://transparency.twitter.com/ja/reports/rules-enforcement.html#2021-jan-jun</a></p>
3	<p>誹謗中傷等の流通状況に関する分析・調査 及びユーザに与える影響の分析・調査</p>	<p>Twitterは、2021年にセーフティモードを実施しました。セーフティモードはTwitterのルールに違反している、あるいは侮辱、中傷、暴言、ヘイト発言をしていると見られるアカウントを自動的にブロックする機能です。望まないやりとりから積極的にあなたを守ることを目的としています。セーフティモードを設定するとアカウントは7日間オートブロックされますが、オートブロックはいつでも調整または解除できます。これは任意的かつ一時的に安全をコントロールするための手段です。ブロックがセーフティモードによるものか、あなた自身によるものかは常にはっきりしています。（※現時点で日本では未実装）</p> <p>Source: <a href="https://about.twitter.com/content/dam/about-twitter/ja/tfg/download/twitter-digital-safety-playbook.pdf">https://about.twitter.com/content/dam/about-twitter/ja/tfg/download/twitter-digital-safety-playbook.pdf</a></p>
4	<p>研究者への情報提供、利用条件</p>	<p>研究者が興味があったらAPIを無料でデータ提供している。外部と意見交換。利用条件：当社のAPIの一般的な利用条件に従って研究者がTwitterのデータにアクセスして分析している。ブログ： <a href="https://blog.twitter.com/developer/ja_jp/topics/tools/2021/enabling-the-future-of-academic-research-with-the-twitter-api">https://blog.twitter.com/developer/ja_jp/topics/tools/2021/enabling-the-future-of-academic-research-with-the-twitter-api</a></p> <p>学術機関または大学院修士課程、博士号取得候補者、ポスドク、教員、または研究専任従業員であること。明確に定義された研究目標を持ち、Twitterデータを研究において利用、分析、共有する具体的な計画があること。申請の詳細については、こちらをご覧ください（英語）。このプロダクトトラックを非商用目的に使用すること。非商用利用の詳細については、こちらをご覧ください（英語）。</p>
6. その他の取組		

1	普及啓発	<p>ヘルプセンター (<a href="https://help.twitter.com/ja">https://help.twitter.com/ja</a>)</p> <p>「Twitter を活用した教育と学習」UNESCO と合同で作成したメディア情報リテラシーのハンドブック (<a href="https://about.twitter.com/content/dam/about-twitter/company/twitter-for-good/ja/teaching-learning-with-twitter-unesco.pdf">https://about.twitter.com/content/dam/about-twitter/company/twitter-for-good/ja/teaching-learning-with-twitter-unesco.pdf</a>)</p> <p>Twitter 公式アカウントやブログ記事による、新機能や既存機能、Twitter の上手な使い方に関する情報提供</p> <p>ソーシャルメディア利用環境整備機構 (SMAJ) およびその前身の青少年ネット利用環境整備協議会による啓発活動への参加</p> <p>安心ネット作り促進協議会 (安心協) による啓発活動への参加</p> <p>悩み相談を行う NPO への無償広告枠提供等を通じた支援、等</p>
2	誹謗中傷等以外にポリシーで禁止・制限されている情報や行為	<p>誹謗中傷等以外にも幅広い事項をカバーした Twitter ルールやポリシーを設けています。Twitter ポリシーには大きく分けて3つの分野があります：1) セキュリティ (暴力、テロ行為、児童の性的搾取、攻撃的な行為・嫌がらせ、ヘイト行為、自殺または自傷行為、センシティブなコンテンツ、違法・規制対象品)；2) プライバシー (個人情報、合意のない裸体描写)；3) 信頼性 (プラットフォーム操作・スパム、市民の清廉性、なりすまし、合成または操作されたメディア、著作権及び商標)</p>
3	意見・補足	<p>削除以外の対策：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ミュート：他のアカウントをミュートすると、そのアカウントのツイートはタイムラインに表示されなくなります。また、見たくない特定のキーワードやハッシュタグを設定することでタイムラインに表示されなくなります。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"><li>● ブロック：アカウントをブロックすると、そのアカウントとのやり取りを制限できます。かわりたくないアカウントとのやり取りを避けるために効果的です。</li><li>● ツイートの公開または非公開設定：ツイートを非公開にすると、ツイートがフォロワーだけに表示され、他の人は見られなくなります。ツイートを非公開にすることで、Twitter をより安全に活用できます。誰かが自分をフォローしようとするたびに、そのリクエストを許可するか拒否するか選ぶことになります。</li><li>● 通知フィルター：受け取る通知をフィルタリングすることで、管理をさらに強化できます。クオリティフィルター、ミュート、詳細フィルターを使ってフィルタリングができます。</li><li>● セーフサーチ：セーフサーチ機能は、初期設定でセンシティブな内容が含まれている可能性があるツイートや、ブロックまたはミュートされているアカウントからのツイートを検索結果のページから除外します。</li><li>● センシティブなメディア：Twitter の初期設定では、センシティブな内容が含まれている可能性があるメディアには警告文が表示されます。こちらは設定で調整することができます。</li></ul> <p><a href="https://help.twitter.com/en/safety-and-security/control-your-twitter-experience">https://help.twitter.com/en/safety-and-security/control-your-twitter-experience</a></p>
--	--	---